

2021 年度第二回日内連主催講演会(Webinar)

講演会テーマ: “IMO Sulphur Cap 2020 施行後の状況”

-燃料油起因、適合油入手の問題は?-

2020年1月1日にIMO Sulphur CAP 2020が施行され約2年(講演会開催時)が経過しますが、本規制施行までには、規制対応、適合油使用に関する問題点やその対策等に関して多くの試験、議論等が行われました。そこで、現状での動向及び最新情報を専門家の方々にご発表いただき、現時点での実状を確認して情報の共有化を図りたいと考えます。

つきましては、エンジンメーカー、船社、造船所等日頃これらの分野に携わっておられる方々、これから携わろうとしている方々、この分野にご興味のある方々等、多数のご来聴をお願い申し上げます。

開催日: 2021年11月4日(木) 10:00~17:30

開催方法: Webinar (ZOOM 講演は動画配信、質疑応答はライブ)

講演プログラム

講演題目(仮)	講演者(敬称略)
開会の辞 (10:00~10:05)	日内連
1. 船級の取り組み結果 (10:05~10:40)	
(1) 適合油使用開始後のトラブル (10:05~10:40)	日本海事協会
2. 船社の取り組み結果 (10:40~12:30)	
(1) 適合油切替後の状況と問題点 (10:40~11:15)	日本郵船
-----休憩 (11:15~11:20) -----	
(2) 2020年SOx規制強化後の機関トラブルとその対応について (11:20~11:55)	商船三井
(3) Global Sulphur Cap 2020に対する当社取り組み (11:55~12:30)	川崎汽船
-----昼休み (12:30~13:30) -----	
3. 潤滑油/潤滑油添加剤メーカーの取り組み結果 (13:30~14:40)	
(1) IMO2020施行に対応するENEOSの船用潤滑油開発状況 (13:30~14:05)	ENEOS
(2) New Performance Challenges for Lubricants with IMO2020 (14:05~14:40)	インフィニアムジャパン
-----休憩 (14:40~14:45) -----	
4. 燃料・潤滑油清浄機メーカーの取り組み結果 (14:45~15:20)	
(1) VLSFO使用時の燃料油清浄機(SELFJECTOR)の運用について(14:45~15:20)	三菱化工機
5. 燃料検査機関の取り組み結果 (15:20~16:45)	
(1) 低硫黄燃料油の管理と課題 (15:20~15:55)	VPS
-----休憩 (15:55~16:10) -----	
(2) An overview of the marine fuels after IMO2020 (16:10~16:45) (CET: 08:10~08:45)	Bureau Veritas VeriFuel
6. エンジンメーカーの取り組み (16:45~17:20)	
(1) Experience from operating on VLSFO regulated by IMO Sulphur CAP 2020 at MAN-ES 2 stroke main engines and 4 stroke gen-sets (16:45~17:20) (CET: 08:45~09:20)	MAN Energy Solutions (Copenhagen)
閉会の辞 (17:20~17:30)	日内連

(注) 講演5.(2)及び6.(1)は、英語の講演(通訳なし)を予定しております。
講演時間には質疑応答時間の約5分(講演が30分で終了の場合)を含んでいます。(講演が伸びた場合は質疑応答時間を短縮または割愛させていただきます。)
プログラム・演題・時間は都合により予告なく変更される場合があります。

参加費:

	参加登録費(講演テキスト含む)
日内連会員	19,000 円
一般	25,000 円
教員	3,000 円
学生	1,000 円

下記の協賛学会、協会の会員は上記日内連会員資格に準じます。

注: 参加申し込み方法、講演テキストのお渡し方法等につきましては別途連絡いたします。

主催: 日本内燃機関連合会
協賛: 日本機械学会、日本マリンエンジニアリング学会、日本陸用内燃機関協会、日本船舶海洋工学会、
(予定) 日本船用工業会、日本船主協会、日本造船工業会、日本航海学会、石油連盟
(順不同)

問合せ先: 日本内燃機関連合会 講演会事務局 jicef_office@jicef.org 担当: 上原
〒105 - 0004 東京都港区新橋 1-17-1 内田ビル
TEL:03-6457-9789 FAX:03-6457-9787
(電話が通じない場合は、お手数でもメールでのお問い合わせをお願い致します。)



JICEF Seminar

“IMO Sulphur Cap 2020施行後の状況”
-燃料油起因、適合油入手の問題は?-

2021年(令和3年)11月4日
日本内燃機関連合会